



子ども大学学生新聞

第3号

子ども大学

かわごえ新聞部

戦争はなぜ起きるのだろうか

酒井一郎先生「太平洋戦争を振り返る」

二月十六日、東洋大学512教室で酒井一郎先生の「太平洋戦争とは何だったのか?」という授業が行われました。参加者は四年生三十五人、五年生三十七人、六年生三十一人、合計一〇三人。保護者四十三人、兄弟七人が参観しました。

「歴史とは過去と現代の対話」

一時間目の授業では、まずはじめにE・H・カーというイギリスの歴史



(長坂星名記者写す)

なぜ太平洋戦争が起きたのか

二時間目は、本題の太平洋戦争についての説明がありました。太平洋戦争が始まる前には、日露戦争や満州事変があったそうです。

なぜ、日本は太平洋戦争を起こしてしまったのでしょうか? 日本の海軍がインドシナに進出しました。それを問題にしたアメリカが「日本は占領地帯から出て行け。そうしないと日本に石油を供給しないよ」と言ってきました。日本はそ

れをことわりました。そして戦争がはじまったのです。

三つの決戦で敗れる

しかし、戦争直前の日本とアメリカとの戦う能力を比べると、表のように、明らかに日本のほうが下でした。

軍事力	日本	米国
飛行機	1	4
戦車	1	6
軍艦	1	3

開戦はハワイの真珠湾攻撃(しんじゅわんこうげき)から始まりました。この戦争には三つの決戦があったそうです。一つ目はミッドウェー海戦です。この海戦は1942年6月5日におこり、情報軽視(じょうほうけいし)と油断(ゆだん)で完全に敗れたのです。

二つ目はインパール作戦です。この作戦は1944年3月〜7月におこり、牟田口廉也司令官の暴走により、何万人もの死者がでました。しかし、戦争が終わったあとも、牟田口廉也司令官は罪をつぐなうことはなかったそうです。

三つ目が沖繩戦です。この戦いは1945年3月〜6月におこり、大勢の民間人が犠牲になりました。このような太平洋戦争の犠牲者数は、日本だけで、軍人二百三十万人、民間人八十万人にも達するそうです。

尖閣諸島問題も学ぶ

また、最近の尖閣諸島(せんかくしよとう)問題のことについても、お話がありました。「尖閣諸島問題は、法律問題ではなく外交合戦です」とおっしゃっていました。先生は、中国は「尖閣諸島は自分のものです」とアピールしているのに、日本は「法律的に日本のものです」としか言っていないので、もっと「尖閣諸島は日本のものです」とアピールしたほうが良いといっていました。

今回の授業は、とても分かりやすく、先祖のことがわかりやすかったです。また、太平洋戦争について、さまざまな知識を得られたと思います。そして、戦争の怖さを、改めて、学ぶことが出来ました。(川村弘希記者〓中央小学校四年、森千賀子記者〓浦和別所小学校六年)

先生に突撃インタビュー

今回は酒井理事長に子ども大学かわごえの理事長として、そして先生としての感想を聞きました。

Q まず、先生として、授業をしての感想をお願いします。

A この授業は小学生にはわからないかと思っていました。だからなるべくわかりやすくしようとして大変でした。

Q 授業を通して学生に一番伝えたいことは何ですか。

A みんな発言を下さい。私は何
回か発言の時間を与えたが、み
んな何も言わず、授業が終わっ
てから質問に來たりする。発言
をするという事は、リーダー
シップを取れることでもある
から、ちゃんと発言しよう。
つぎに理事長として感想お願
いします。

A 最近は寒いけど、みんなよく來
てくれた。寒いと風邪を引くか
ら、夏に比べたら出席者は少な
いね。

A 尊敬している人は誰ですか。
いるけど、もう死んじゃった、
それは私のお母さん。そのほか
にもいるけれど、一人には絞
(しぼ) れないなあ。

授業を聞いて

☆学生の感想

武田琉太郎(たけだ・りゅうたろう)
君II霞ヶ関北小学校四年

Q 今回の授業はどうでしたか?
A すこしむずかしかったけど太
平洋戦争のことが分かりまし
た。(川村弘希記者)

管原野乃花(すがわら・ののか)さ
んII新宿小学校

Q 今日の授業はどうでしたか?
A 微妙だった。
Q 具体的にはどういうことであ
るか?

A 少し難しかった。
福岡 礁(ふくおか・しょう)君II

新宿小学校
Q 今日の授業はどうでしたか?
A 少し難しかった。でも歴史につ
いて学べてよかった。
竹本美咲(たけもと・みさき)さん
II大塚小学校

Q 今日の授業はどうでしたか?
A おもしろかった。
Q 具体的にどのところですか?
A 三つの戦争のところ。
堤 彩夏(つづみ・あやか)さんII
大塚小学校

Q 今日の授業はどうでしたか?
A おもしろかった。
Q 分かりやすかったですか?
A ためになった。
Q (中原大知記者II大塚小学校六年)
高橋萌々さんII長久保小学校五年

Q 印象に残ったことは?
A せんかくもんだいの話です。
(森千賀子記者)

飯塚理桜(いづか・りお)さんII
鶴ヶ島市立藤小学校五年

「今日の授業で、戦争することは、
とても大変なことがわかりまし
た。ぎせいしゃもでて、民間人ま
でなくなってしまうことは、つら
いです」
(土田真由香記者II山田小学校五
年)

石井 葵(いしい・あおい)さんII
霞ヶ関南小学校五年

「犠牲者の人数が多く、やっぱり
戦争はしてはいけないことを、あ
らためて思いました」
(小島未来記者II福原小学校四年)

鈴木くん「自分の好きな時代で、な
るほどな」と思った」
(長坂星名記者)

☆記者の感想
小島未来記者「大人になっても、戦
争はぜつたいないと思
いました。なぜなら戦争で多くの
人がなくなつて、すごくかわいそ
うだと思つたからです」
土田真由香記者「戦争はとてもやっ
てはいけないと思うけど、戦争や
あらいがあつたから、いまの和
な世界があるのかなと思います」

ローラーシューズでの登校はやめよう

子ども大学かわごえという楽し
く勉強する場所で、最近、ローラー
シューズをはいてくる人が目につ
きます。そこでローラーシューズの
危険性について、お伝えします。
最近、スーパーや駅などでも『ロ
ーラーシューズで店内を走らな
いで下さい』と、はり紙してあるの
を見かけますが、それは、「くぼみ
みにローラーがはまつて転倒し、

☆保護者の感想
A 授業で印象に残ったところ
は?
遠藤幸次さん(会社員)「太平洋戦
争をとらえていたことです」
森田由美さん(食堂のお手伝いさん)
「軍かんの名前」
A 授業を聞いて良かったところ
は?
佐々木展人さん(ふくしかんけいの
仕事)「昔、学校で習ったじゆ業
を思い出させてもらったことで
す」

左手首を骨折した」「ローラーシ
ューズですべてってきた子をよけよ
うとしてころび、ひじの近くを骨折
した」といった事故がおきているか
らです。(国民生活センターの資料
より)

ローラーシューズの取扱説明書
には、①公共施設や店、駅など、人
の多いところでは使用禁止、②ヘル
メットやプロテクターなどの安全
装具(そうぐ)を身につけること、
と注意書があります。
しかし先日、ローラーシューズを
はいてきている学生にインタビュ
ーをしたところ、「そんなこと知ら
ないし、親からも注意されていない」
といっていました。
このような事故が起こらないよ
う、マナーを守り、より良い子ども
大学かわごえになるように心がけ
ていきましょう。(長坂星名記者)



(イラスト・土田真由香記者)